

「救命救急センターに救急搬送され、がんと診断される患者の分析」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

(西暦で)2007年4月1日から2023年12月31日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター救命救急科】を受診し、がんと診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

救急受診時にがんと診断された症例を振り返り、疫学的調査を行い、急激な症状で発症するまでに早期発見できた可能性について調査し、かかりつけ医療機関でできたかもしれないことを提言することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施開始許可後から約1ヶ月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し込みに対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である大谷義孝が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学国際医療センター救命救急科で、新たにがんと診断された際の診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

- | | | |
|-----------------|--------|--------------|
| ・埼玉医科大学国際医療センター | 救命救急科 | 大谷 義孝(研究代表者) |
| ・三菱京都病院 | 腫瘍内科 | 吉岡 亮 |
| ・長崎大学 | 薬剤疫学講座 | 佐藤 泉美 |

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】救命救急科 大谷 義孝

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄

することができないことがありますので、ご了承ください。

- ・ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。
- ・研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 大谷 義孝（担当者氏名）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4127（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：救命救急センターに救急搬送され、がんと診断される患者の分析

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 大谷 義孝